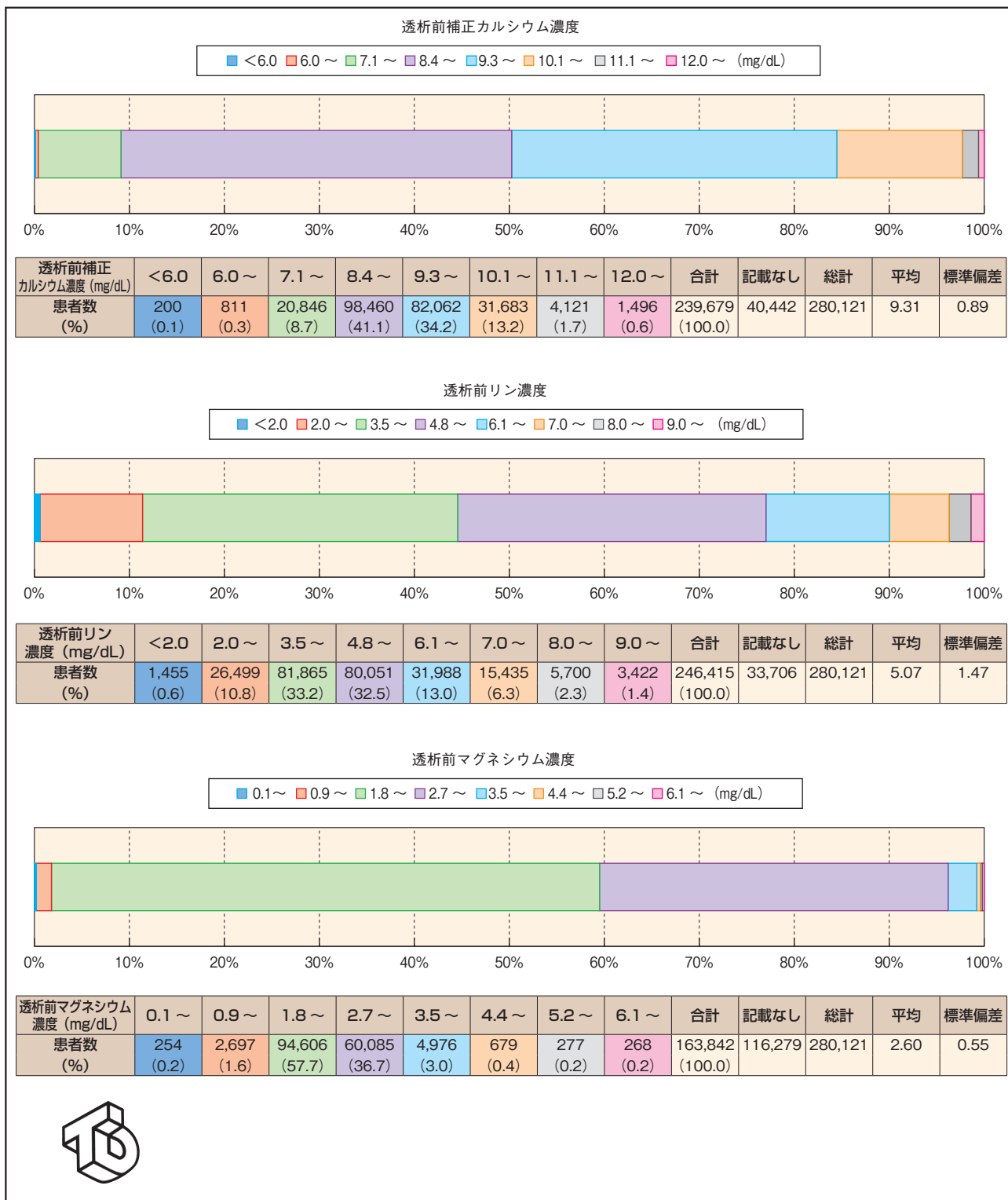


3) CKD-MBD 関連

(1) 透析前補正カルシウム, リン, マグネシウム濃度 (図表37)



患者調査による集計

解説

全透析患者における透析前補正カルシウム・リン・マグネシウム濃度の分布を示した。2006年の日本透析医学会の二次性副甲状腺機能亢進症治療ガイドライン*（以降、わが国のガイドラインと称す）の管理目標値内に位置する患者は補正カルシウム(8.4～10.0mg/dL)で75.3%、リン(3.5～6.0mg/dL)で65.7%であった。今回、マグネシウムの調査がはじめて行われたが、94.4%の患者が1.8～3.4mg/dL内であった。

*透析会誌39(10):1435～1455, 2006